

2024年3月期 中間決算の概況

2023年10月27日（金）



信金中央金庫

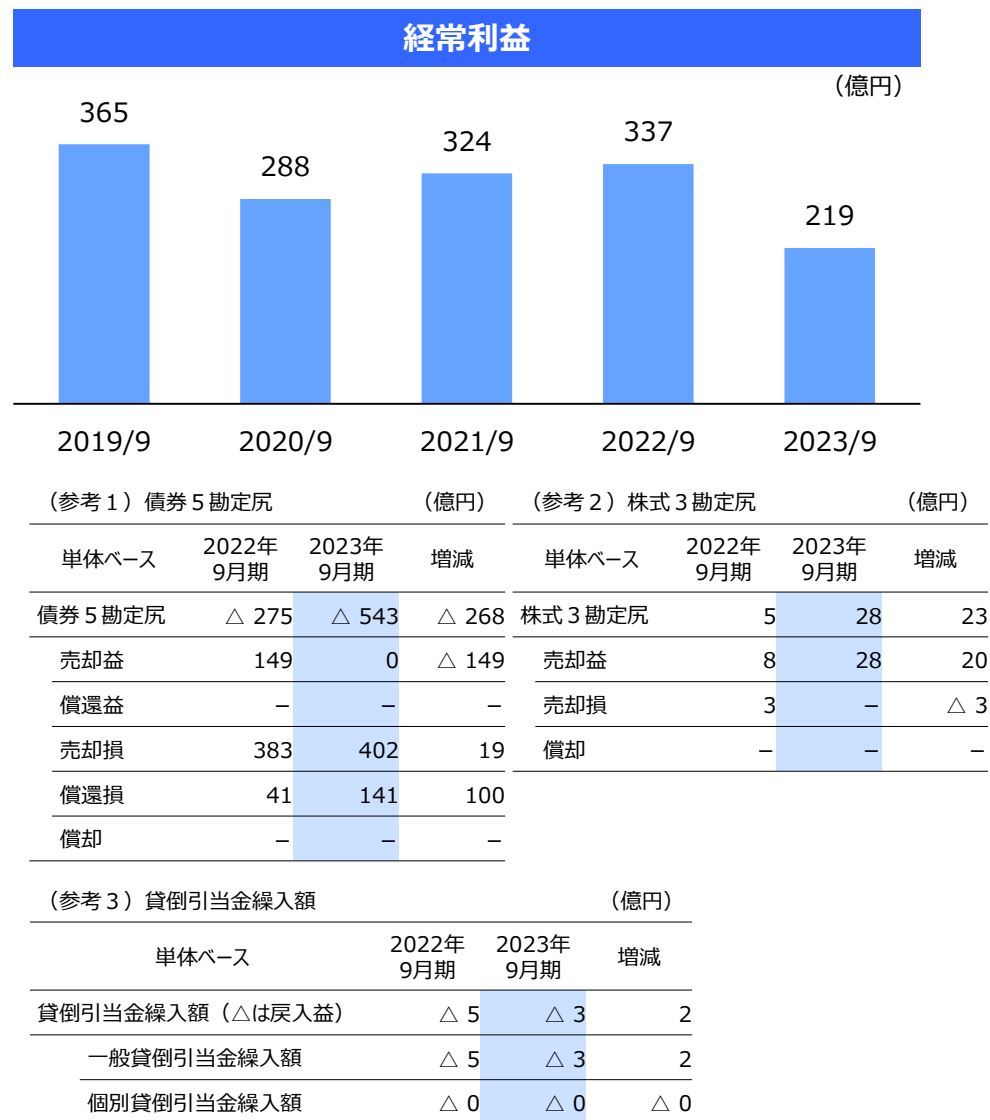
2024年3月期 中間決算の総括



【業績】		2022年 9月期	2023年 9月期	増減	2024年 3月期予想
単体	経常利益	337 億円	219 億円	△ 118 億円	385 億円
	中間純利益	250 億円	161 億円	△ 89 億円 (増減率 △35.5%)	285 億円 (達成率 56.6%)
連結	経常利益	353 億円	230 億円	△ 123 億円	410 億円
	親会社株主に 帰属する中間純利益	259 億円	168 億円	△ 91 億円 (増減率 △35.2%)	300 億円 (達成率 56.0%)
【自己資本比率（国内基準）】		2023年 3月末	2023年 9月末	増減	2024年 3月末予想
単体		22.40 %	22.07 %	△ 0.33 pt	20 %台
連結		22.09 %	21.83 %	△ 0.26 pt	20 %台

経常利益の状況

	(億円)		
単体ベース	2022年 9月期	2023年 9月期	増減
1 経常収益	1,383	1,723	340
2 資金運用収益	928	1,147	219
3 (うち貸出金利息)	90	116	26
4 (うち有価証券利息配当金)	803	968	165
5 信託報酬	11	12	1
6 役務取引等収益	48	48	△ 0
7 特定取引収益	106	151	45
8 その他業務収益	273	331	58
9 その他経常収益	14	32	18
10 経常費用	1,045	1,504	459
11 資金調達費用	418	752	334
12 (うち預金利息)	163	214	51
13 (うち債券利息)	5	7	2
14 役務取引等費用	41	43	2
15 特定取引費用	1	-	△ 1
16 その他業務費用	425	544	119
17 経費	154	163	9
18 その他経常費用	3	0	△ 3
19 経常利益	337	219	△ 118



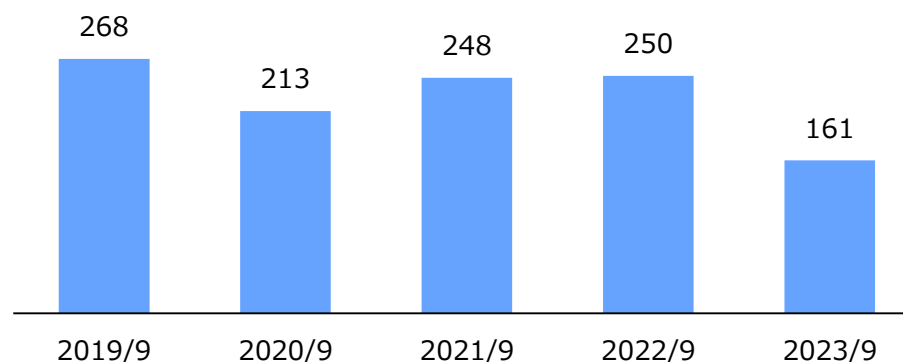
純利益および純資産の状況

(億円)

単体ベース	2022年 9月期	2023年 9月期	増減
1 経常利益	337	219	△ 118
2 特別損益	△ 2	△ 0	2
3 税引前中間純利益	335	219	△ 116
4 法人税等合計	84	57	△ 27
5 中間純利益	250	161	△ 89

中間純利益

(億円)

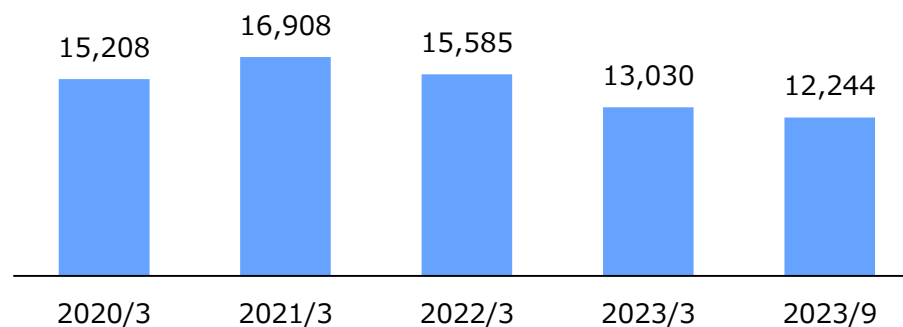


(億円)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
6 純資産の部合計	13,030	12,244	△ 786
7 会員勘定合計	14,105	14,071	△ 34
8 評価・換算差額等合計	△ 1,074	△ 1,826	△ 752
9 (うちその他有価証券評価差額金)	△ 2,164	△ 4,129	△ 1,965
10 (うち繰延ヘッジ損益)	941	2,155	1,214

純資産

(億円)



(参考)

(億円)

11 配当可能限度額	3,647	2,844	△ 803
------------	-------	-------	-------

注：2023年3月末は剰余金処分による配当流出前（2022年度配当金：196億円）

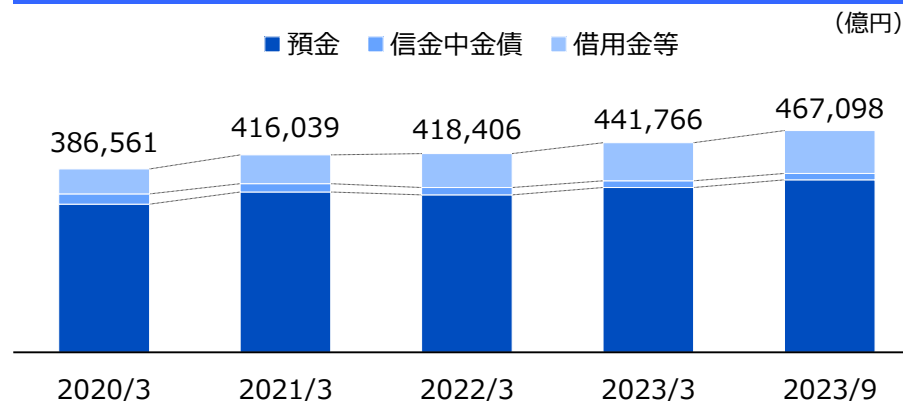
資金調達・資産運用の状況

(億円)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
1 資金調達	441,766	467,098	25,332
2 預金（譲渡性預金含む）	347,034	363,128	16,094
3 信金中金債	14,586	13,647	△ 939
4 借入金等	80,145	90,323	10,178

注：借入金等には、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借を含んでおります。

資金調達の状況

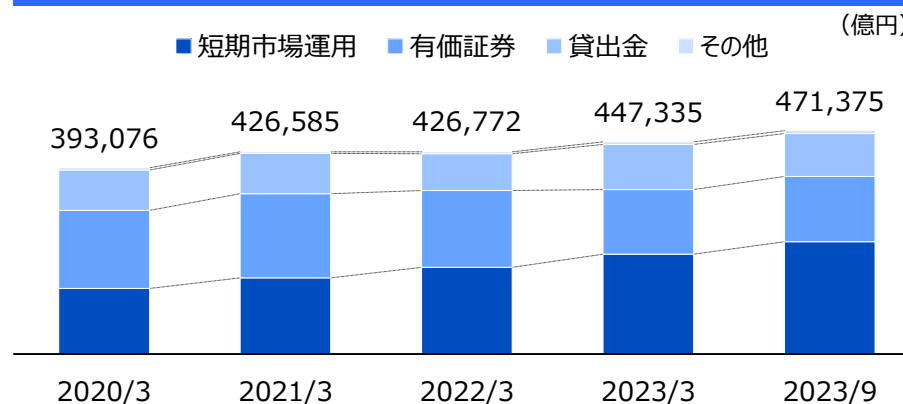


(億円)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
5 資産運用	447,335	471,375	24,040
6 短期市場運用	210,399	237,066	26,667
7 有価証券	136,348	137,601	1,253
8 貸出金	95,148	90,531	△ 4,617
9 特定取引資産	4,657	5,363	706
10 金銭の信託	781	811	30

注：短期市場運用は、現金、預け金、コールローン、買現先勘定、買入金銭債権です。

資産運用の状況

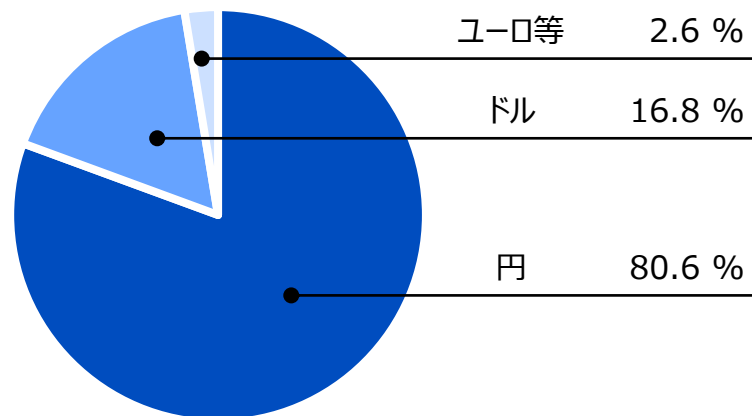


有価証券の状況①

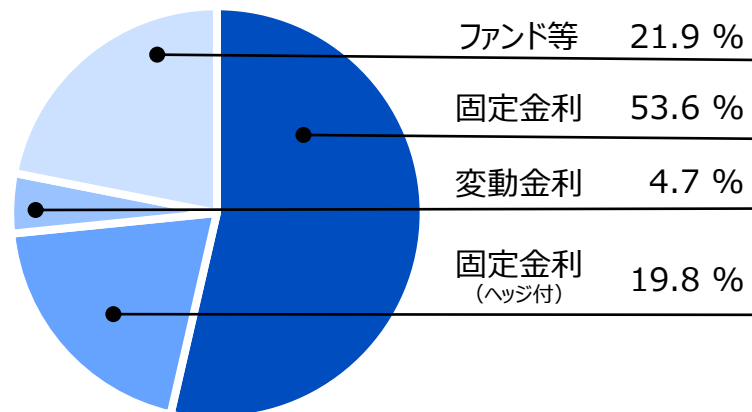
(億円)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
1 有価証券	136,348	137,601	1,253
2 国債	31,566	35,632	4,066
3 地方債	18,891	18,538	△ 353
4 社債	27,332	24,757	△ 2,575
5 (うち政府保証債・公社公団債)	21,438	19,073	△ 2,365
6 株式	1,009	1,124	115
7 その他の証券	57,549	57,548	△ 1
8 (うち投資信託)	5,575	4,278	△ 1,297
9 (うち外国証券)	50,246	51,604	1,358

通貨別内訳



金利別内訳



(参考1) デュレーション

(年)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
10 ヘッジ考慮前	6.21	5.99	△ 0.22
11 ヘッジ考慮後	3.54	3.74	0.20

(参考2) 銀行勘定の金利リスク (IRRBB)

(%、億円)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
12 ΔEVEの最大値/自己資本の額	21.74	21.15	△ 0.59
13 ΔNIIの最大値	△ 241	△ 237	4

有価証券の状況②

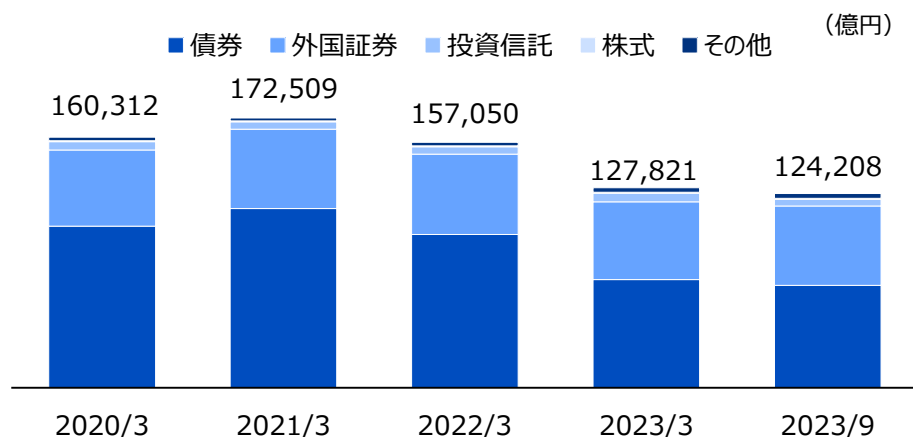
(億円)

単体ベース	2023年3月末		2023年9月末		増減	
	残高	評価差額	残高	評価差額	残高	評価差額
1 その他有価証券	127,821	△ 3,020	124,208	△ 5,774	△ 3,613	△ 2,754
2 株式	579	241	693	355	114	114
3 投資信託	5,575	407	4,278	478	△ 1,297	71
4 債券	69,195	△ 798	65,516	△ 1,634	△ 3,679	△ 836
5 外国証券	49,755	△ 2,835	50,702	△ 4,912	947	△ 2,077
6 その他	2,715	△ 34	3,016	△ 61	301	△ 27
7 満期保有目的債券	8,727	433	13,935	△ 11	5,208	△ 444
8 合計	136,548	△ 2,586	138,144	△ 5,786	1,596	△ 3,200
9 ヘッジ考慮後のその他有価証券に係る評価差額		△ 1,710		△ 2,740		△ 1,030

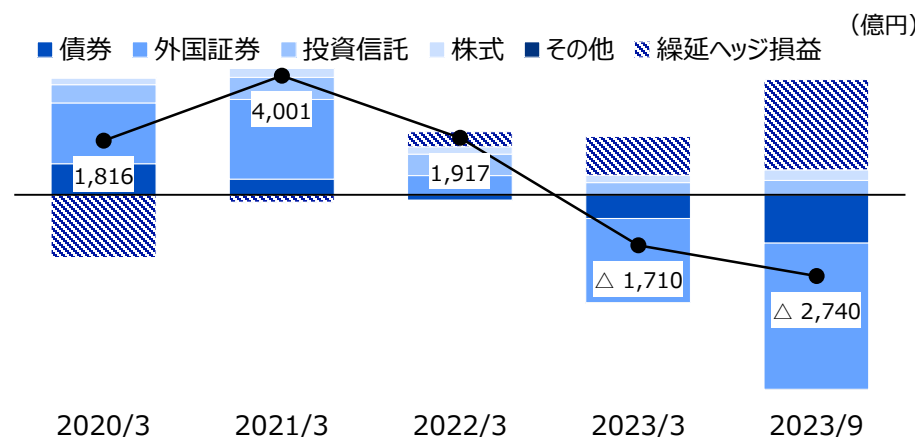
注1：残高は貸借対照表計上額です。なお、市場価格のない株式等および組合出資金は本表に含んでおりません。

注2：貸借対照表上の「有価証券」のほか、「預け金」中の譲渡性預け金および「買入金銭債権」中の信託受益権等を含んでおります。

その他有価証券残高



ヘッジ考慮後のその他有価証券に係る評価差額



貸出金の状況

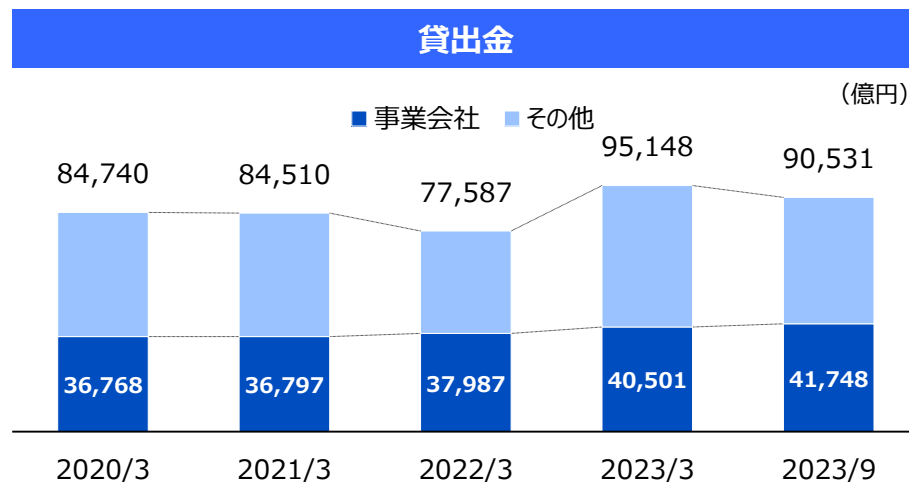
(億円)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
1 貸出金	95,148	90,531	△ 4,617
2 会員（信用金庫）	7,203	3,612	△ 3,591
3 会員外	87,945	86,919	△ 1,026
4 代理貸付	2,484	2,299	△ 185
5 直接貸出	85,460	84,619	△ 841
6 国・政府関係機関	39,185	36,903	△ 2,282
7 地方公共団体	2,614	2,483	△ 131
8 地方公社等	45	44	△ 1
9 公益法人等	1,521	1,856	335
10 事業会社	40,501	41,748	1,247
11 非居住者	1,590	1,582	△ 8
12 その他	0	0	△ 0

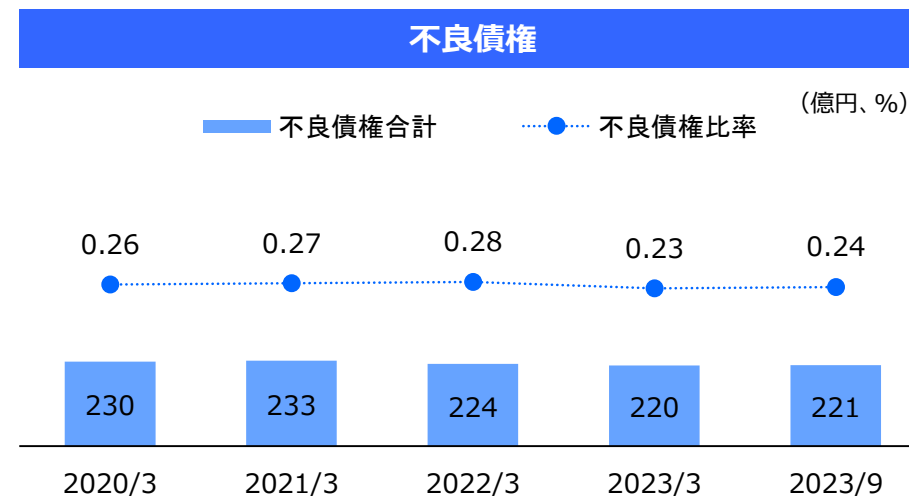
(億円、%)

単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
13 不良債権合計	220	221	1
14 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0	0	△ 0
15 危険債権	32	34	2
16 三月以上延滞債権	0	0	△ 0
17 貸出条件緩和債権	187	186	△ 1
18 不良債権比率	0.23	0.24	0.01

貸出金



不良債権



利鞘およびROEの状況

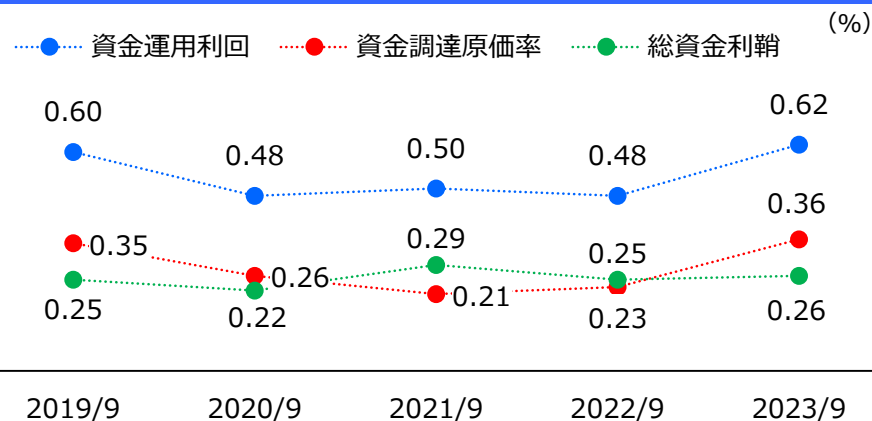
		(%)		
単体ベース		2022年 9月期	2023年 9月期	増減
1	資金運用利回	0.48	0.62	0.14
2	貸出金利回	0.22	0.25	0.03
3	有価証券利回	1.00	1.38	0.38
4	資金調達原価率	0.23	0.36	0.13
5	預金等利回	0.08	0.10	0.02
6	債券利回	0.07	0.10	0.03
7	外部負債利回	0.27	1.15	0.88
8	経費率	0.07	0.07	0.00
9	総資金利鞘	0.25	0.26	0.01

注1：預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

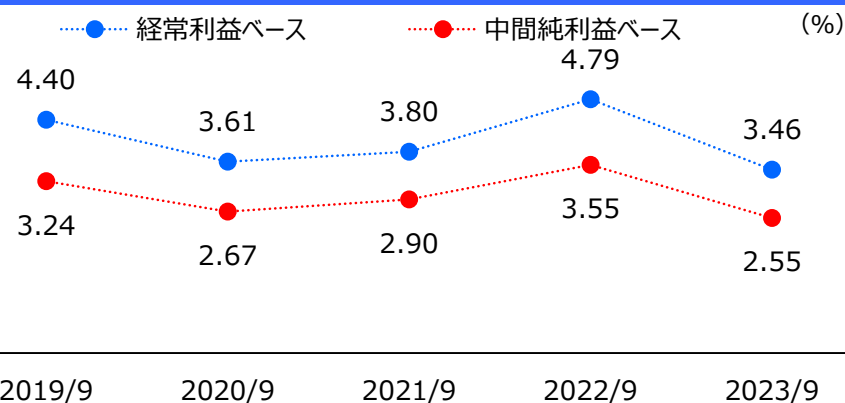
注2：外部負債は、借入金、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借です。

		(%)		
単体ベース		2022年 9月期	2023年 9月期	増減
10	ROE（経常利益ベース）	4.79	3.46	△ 1.33
11	ROE（中間純利益ベース）	3.55	2.55	△ 1.00

利鞘の状況



ROEの状況



自己資本比率（国内基準）の状況

(億円、%)

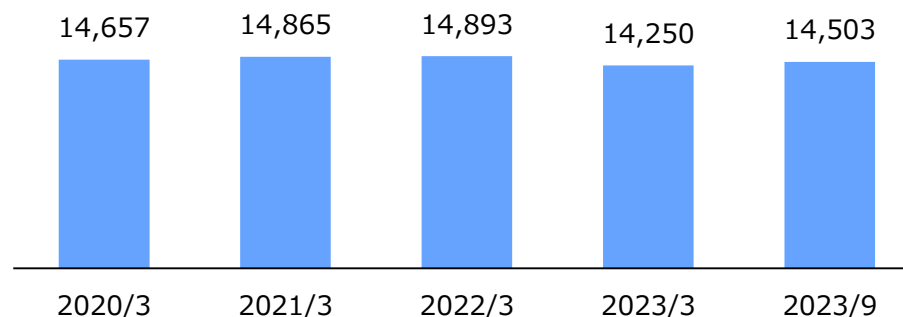
単体ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
1 コア資本に係る基礎項目の額	14,908	15,066	158
2 コア資本に係る調整項目の額	658	562	△ 96
3 自己資本の額	14,250	14,503	253
4 (うち経過措置適用額)	769	769	-
5 リスク・アセット等の額の合計額	63,592	65,714	2,122
6 自己資本比率	22.40	22.07	△ 0.33

(億円、%)

連結ベース	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
7 コア資本に係る基礎項目の額	15,211	15,391	180
8 コア資本に係る調整項目の額	732	624	△ 108
9 自己資本の額	14,478	14,767	289
10 (うち経過措置適用額)	785	785	0
11 リスク・アセット等の額の合計額	65,521	67,617	2,096
12 自己資本比率	22.09	21.83	△ 0.26

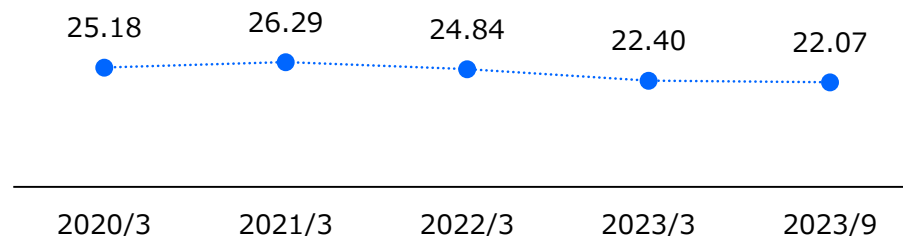
自己資本の額（単体）

(億円)



自己資本比率（単体）

(%)



中期経営計画「SCBストラテジー2022」

■ 中期的な目標収益水準

親会社株主に帰属する当期純利益

400億円程度 ※

※ 2023年度業績予想は、高水準のインフレ環境の下、欧米中央銀行が金融引締め政策を継続するなか、日本銀行においても金融政策の正常化に着手することが見込まれているほか、欧米金融システム不安や地政学リスクの高まり等、極めて不確実性の高い市場環境が想定されるため、市場環境の変化に機動的かつ臨機応変に対応して強固な財務基盤の構築に取り組むこととしたため、300億円としました。

■ 維持すべき経営指標

連結自己資本比率（国内基準）

15%以上

配当可能限度額

2,000億円以上

2023年9月期実績

親会社株主に帰属する中間純利益

168億円 ※

※ 2023年度業績予想（300億円）に対する達成率：56.0%

連結自己資本比率（国内基準）

21.83%

配当可能限度額

2,844億円

注：計画期間 2022年4月1日～2025年3月31日（3か年）

2024年3月期 業績の予想

【業績予想】		2023年 3月期実績	2024年 3月期予想	増減
単体	経常利益	332 億円	385 億円	53 億円
	当期純利益	247 億円	285 億円	38 億円
連結	経常利益	360 億円	410 億円	50 億円
	親会社株主に 帰属する当期純利益	262 億円	300 億円	38 億円

【自己資本比率（国内基準）の予想】		2023年 3月末実績	2024年 3月末予想	増減
単体		22.40 %	20 %台	－
連結		22.09 %	20 %台	－

【1口あたり年間配当金の予想】		2023年 3月期実績	2024年 3月期予想	増減
一般普通出資配当金		3,000 円	3,000 円	－
特定普通出資配当金		1,500 円	1,500 円	－
優先出資配当金		6,500 円	6,500 円	－

注1：中間配当は、「信用金庫法」および「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に中間配当の制度がないため、実施しておりません。

注2：新たに調達する特定普通出資の年間配当金（予想）については、払込日（2024年3月29日予定）から期末日（2024年3月31日）までの日割計算により支払われます。

【資本調達の目的】

総資産の拡大および金融規制等への対応の観点から、財務基盤の一層の充実・強化を図るためのものです。

【資本調達の概要】

調達先	信用金庫
調達金額	2,000億円（1口当たりの発行価額10万円、発行口数200万口）
調達手段	特定普通出資（予想配当金：1口当たり1,500円）※
払込日	2024年3月29日

※特定普通出資について

- 本中金は、定款上、「一般普通出資」と「特定普通出資」の二種類の普通出資を発行することができます。そのうち「特定普通出資」は、「一般普通出資」と配当率が異なることに加え、残余財産の分配に関して、1口当たりの残余財産分配額を出資1口の金額（10万円）までとしております。
- これにより、今般の資本調達にあたって、優先出資者の残余財産分配額の希薄化は生じません。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる、リスクと不確実性が内包されております。将来の業績は、経営環境等の変化により予想と異なる可能性があることにご留意ください。

<お問い合わせ先>

信金中央金庫

総合企画部 IR広報室

電 話： 03 (5202) 7700

F A X： 03 (3278) 7033

E-mail： s1000551@facetoface.ne.jp

U R L： <https://www.shinkin-central-bank.jp/>